

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約5年間（2015年1月26日～2020年1月17日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	α50コース	イ．ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）」Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（α50クラス）」（以下「ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ．ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	α100コース	イ．ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）」Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（α100クラス）」（以下「ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ．ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
運用方法	α50コース	①主として、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）の受益証券への投資を通じて、ブラジル・レアル建債券への投資と通貨のオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムを獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。 ②通貨カバードコール戦略は、保有する外貨建資産の評価額の50％程度のコール・オプションの売りを行ないます。カバードコール戦略の比率は、運用環境等により50％から大きくかい離する場合があります。 ③当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態で、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ④ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
	α100コース	①主として、ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）の受益証券への投資を通じて、ブラジル・レアル建債券への投資と通貨のオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムを獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。 ②通貨カバードコール戦略は、保有する外貨建資産の評価額の100％程度のコール・オプションの売りを行ないます。カバードコール戦略の比率は、運用環境等により100％から大きくかい離する場合があります。 ③当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態で、ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ④ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

ダイワ・ブラジル・レアル債α
（毎月分配型）
－スーパー・ハインカム－
α50コース／α100コース

運用報告書（全体版）

第36期（決算日	2018年2月19日）
第37期（決算日	2018年3月19日）
第38期（決算日	2018年4月17日）
第39期（決算日	2018年5月17日）
第40期（決算日	2018年6月18日）
第41期（決算日	2018年7月17日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハインカム－α50コース／α100コース」は、このたび、第41期の決算を行ないました。

ここに、第36期～第41期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3254>
<3255>

α50コース

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			Ｊ Ｐ モ ル ガ ン ＧＢＩ－ＥＭ ブロード・ ブラジル（円換算）		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	（分配落）	税 込 配 金 分 配 金	期 中 騰 落 率	（参考指数）	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
12期末（2016年 2 月17日）	6,058	80	△0.0	6,473	0.4	0.0	99.7	330
13期末（2016年 3 月17日）	6,515	80	8.9	7,262	12.2	0.0	99.7	357
14期末（2016年 4 月18日）	6,802	80	5.6	7,718	6.3	0.0	99.7	347
15期末（2016年 5 月17日）	6,951	80	3.4	8,057	4.4	0.0	99.6	318
16期末（2016年 6 月17日）	6,664	80	△3.0	7,841	△ 2.7	0.0	99.5	264
17期末（2016年 7 月19日）	7,110	80	7.9	8,706	11.0	0.0	99.3	314
18期末（2016年 8 月17日）	6,992	80	△0.5	8,507	△ 2.3	0.0	98.5	331
19期末（2016年 9 月20日）	6,842	80	△1.0	8,474	△ 0.4	－	99.2	331
20期末（2016年10月17日）	7,245	80	7.1	9,101	7.4	0.0	99.4	354
21期末（2016年11月17日）	6,964	80	△2.8	8,803	△ 3.3	0.0	99.3	321
22期末（2016年12月19日）	7,344	80	6.6	9,791	11.2	0.0	99.7	762
23期末（2017年 1 月17日）	7,595	80	4.5	10,294	5.1	0.0	99.3	885
24期末（2017年 2 月17日）	7,895	80	5.0	10,964	6.5	0.0	98.3	602
25期末（2017年 3 月17日）	7,850	80	0.4	11,048	0.8	0.0	96.4	1,118
26期末（2017年 4 月17日）	7,587	80	△2.3	10,571	△ 4.3	0.0	99.8	1,133
27期末（2017年 5 月17日）	7,888	80	5.0	11,375	7.6	0.0	99.8	1,224
28期末（2017年 6 月19日）	7,200	80	△7.7	10,503	△ 7.7	0.0	99.7	1,228
29期末（2017年 7 月18日）	7,503	80	5.3	11,218	6.8	－	99.7	1,343
30期末（2017年 8 月17日）	7,425	80	0.0	11,246	0.2	－	98.0	1,371
31期末（2017年 9 月19日）	7,569	80	3.0	11,667	3.7	－	94.5	1,498
32期末（2017年10月17日）	7,462	80	△0.4	11,696	0.3	－	99.4	1,005
33期末（2017年11月17日）	7,142	80	△3.2	11,353	△ 2.9	－	99.0	1,139
34期末（2017年12月18日）	7,055	80	△0.1	11,351	△ 0.0	－	99.5	1,168
35期末（2018年 1 月17日）	7,166	80	2.7	11,582	2.0	－	99.6	1,169
36期末（2018年 2 月19日）	6,898	80	△2.6	11,260	△ 2.8	－	99.2	923
37期末（2018年 3 月19日）	6,832	80	0.2	11,232	△ 0.3	－	99.5	820
38期末（2018年 4 月17日）	6,611	80	△2.1	10,987	△ 2.2	－	99.6	799
39期末（2018年 5 月17日）	6,245	80	△4.3	10,479	△ 4.6	－	98.5	767
40期末（2018年 6 月18日）	5,734	80	△6.9	9,955	△ 5.0	－	98.4	662
41期末（2018年 7 月17日）	5,751	80	1.7	10,032	0.8	－	99.1	667

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）ＪＰモルガン ＧＢＩ－ＥＭ ブロード・ブラジル（円換算）は、ＪＰモルガン ＧＢＩ－ＥＭ ブロード・ブラジル（ブラジル・リアルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＪＰモルガン ＧＢＩ－ＥＭ ブロード・ブラジル（ブラジル・リアルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

（注3）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

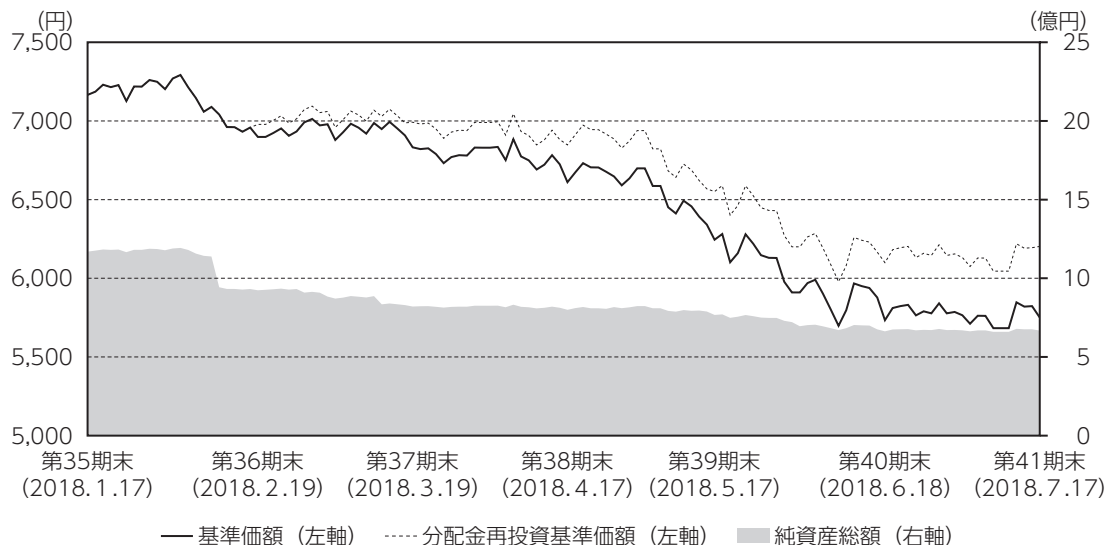
（注4）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注5）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第36期首：7,166円

第41期末：5,751円（既払分配金480円）

騰 落 率：△13.4%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格と為替相場が下落したことを受けて、基準価額は下落しました。一方、債券の利息収入とオプションのプレミアム収入は、安定的に基準価額の上昇要因となる形で基準価額の下落幅を抑制しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロ ー ド ・ ブラジル (円換 算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第36期	(期首) 2018年1月17日	円 7,166	% －	11,582	% －	% －	% 99.6
	1月末	7,202	0.5	11,636	0.5	－	99.7
	(期末) 2018年2月19日	6,978	△2.6	11,260	△2.8	－	99.2
第37期	(期首) 2018年2月19日	6,898	－	11,260	－	－	99.2
	2月末	7,013	1.7	11,367	0.9	0.0	99.3
	(期末) 2018年3月19日	6,912	0.2	11,232	△0.3	－	99.5
第38期	(期首) 2018年3月19日	6,832	－	11,232	－	－	99.5
	3月末	6,831	△0.0	11,258	0.2	－	99.7
	(期末) 2018年4月17日	6,691	△2.1	10,987	△2.2	－	99.6
第39期	(期首) 2018年4月17日	6,611	－	10,987	－	－	99.6
	4月末	6,635	0.4	11,053	0.6	－	99.8
	(期末) 2018年5月17日	6,325	△4.3	10,479	△4.6	－	98.5
第40期	(期首) 2018年5月17日	6,245	－	10,479	－	－	98.5
	5月末	5,910	△5.4	9,995	△4.6	－	95.4
	(期末) 2018年6月18日	5,814	△6.9	9,955	△5.0	－	98.4
第41期	(期首) 2018年6月18日	5,734	－	9,955	－	－	98.4
	6月末	5,786	0.9	9,761	△1.9	－	99.0
	(期末) 2018年7月17日	5,831	1.7	10,032	0.8	－	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.1.18～2018.7.17)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は上昇（債券価格は下落）しました。米国が利上げを続ける中で米ドル高傾向となり、ブラジル・レアルは弱含みインフレ率が上昇していることから、ブラジル中央銀行による将来の利上げを織り込む形で金利は上昇しました。また、財政再建に対する抵抗としてストライキが発生していることで財政リスクが高まっていることや、大統領選挙に関する不透明感も金利上昇要因となりました。

■為替相場

ブラジル・レアルの対円為替相場は下落しました。米国が利上げを続ける中で米ドル高傾向となり、レアルは下落しました。また、財政再建に対する抵抗としてストライキが発生していることで財政リスクが高まっていることや、大統領選挙に関する不透明感もレアルの下落要因となりました。

■為替ボラティリティ相場

インプライド・ボラティリティ（※）は、政治や財政などの不透明感を背景に、やや上昇傾向で推移しました。

※オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）が織り込んでいる通貨の対円為替レート of ボラティリティ（予想変動率）で、ボラティリティが高いほどオプションプレミアムは高くなります。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）（以下「ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）」といいます。）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2018.1.18～2018.7.17)

■当ファンド

当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期間を通じてブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）

債券ポートフォリオは、ブラジル国債で運用しました。

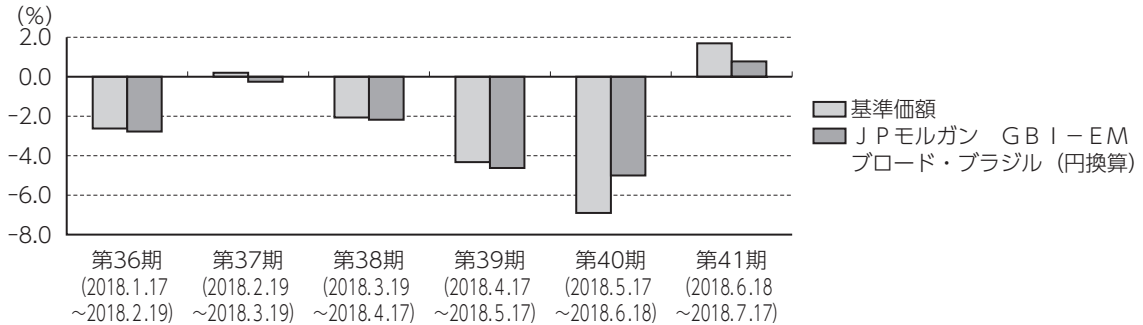
通貨カバードコール戦略（ブラジル・レアルの円に対するコール・オプションを売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略）を構築し、オプションプレミアムの獲得をめざしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第36期～第41期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ80円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第36期 2018年1月18日 ～2018年2月19日	第37期 2018年2月20日 ～2018年3月19日	第38期 2018年3月20日 ～2018年4月17日	第39期 2018年4月18日 ～2018年5月17日	第40期 2018年5月18日 ～2018年6月18日	第41期 2018年6月19日 ～2018年7月17日
当期分配金（税込み）	(円)	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率	(%)	1.15	1.16	1.20	1.26	1.38	1.37
当期の収益	(円)	80	80	80	78	79	69
当期の収益以外	(円)	—	—	—	1	0	10
翌期繰越分配対象額	(円)	2,716	2,722	2,735	2,734	2,734	2,724

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
(a) 経費控除後の配当等収益	91.51円	86.10円	92.59円	78.41円	79.73円	69.39円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,379.67	2,382.95	2,385.40	2,398.06	2,402.25	2,403.75
(d) 分配準備積立金	324.84	333.37	337.10	338.00	332.77	331.01
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,796.03	2,802.43	2,815.10	2,814.47	2,814.76	2,804.16
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,716.03	2,722.43	2,735.10	2,734.47	2,734.76	2,724.16

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第36期～第41期 (2018.1.18～2018.7.17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	39円	0.601%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,531円です。
（投 信 会 社）	(14)	(0.214)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(24)	(0.374)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(1)	(0.013)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	6	0.094	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(6)	(0.094)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	46	0.699	

（注1） 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2） 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

（注3） 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注4） 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2018年1月18日から2018年7月17日まで)

決 算 期	第 36 期 ～ 第 41 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	2,859,841	124,025	9,930,341	444,010

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2018年1月18日から2018年7月17日まで)

第 36 期 ～				第 41 期			
買		付		売		付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50（ケイマン諸島）	1,245.724	54,500	43	DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50（ケイマン諸島）	9,930.341	444,010	44

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第36期～第41期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 41 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50	17,387.821	661,902	99.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第35期末	第 41 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	49	49

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年7月17日現在

項 目	第 41 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	661,902	97.7
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	0.0
コール・ローン等、その他	15,768	2.3
投資信託財産総額	677,720	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年2月19日)、(2018年3月19日)、(2018年4月17日)、(2018年5月17日)、(2018年6月18日)、(2018年7月17日)現在

項 目	第 36 期 末	第 37 期 末	第 38 期 末	第 39 期 末	第 40 期 末	第 41 期 末
(A) 資産	935,735,493円	830,953,234円	810,105,590円	792,600,735円	707,891,303円	677,720,589円
コール・ローン等	18,928,699	14,222,136	14,026,819	26,637,296	19,946,131	15,768,476
投資信託受益証券(評価額)	916,756,844	816,681,153	796,028,826	755,933,500	651,967,237	661,902,183
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	49,950	49,945	49,945	49,940	49,935	49,930
未収入金	－	－	－	9,979,999	35,928,000	－
(B) 負債	11,935,372	10,449,049	10,487,281	25,526,864	45,063,573	9,968,858
未払金	－	－	－	4,990,000	17,964,000	－
未払収益分配金	10,714,152	9,608,191	9,675,909	9,826,659	9,247,016	9,288,114
未払解約金	－	－	－	9,878,054	17,057,206	－
未払信託報酬	1,213,151	827,190	792,521	807,880	765,715	646,868
その他未払費用	8,069	13,668	18,851	24,271	29,636	33,876
(C) 純資産総額(A－B)	923,800,121	820,504,185	799,618,309	767,073,871	662,827,730	667,751,731
元本	1,339,269,008	1,201,023,979	1,209,488,730	1,228,332,396	1,155,877,083	1,161,014,341
次期繰越損益金	△ 415,468,887	△ 380,519,794	△ 409,870,421	△ 461,258,525	△ 493,049,353	△ 493,262,610
(D) 受益権総口数	1,339,269,008口	1,201,023,979口	1,209,488,730口	1,228,332,396口	1,155,877,083口	1,161,014,341口
1万口当り基準価額(C/D)	6,898円	6,832円	6,611円	6,245円	5,734円	5,751円

* 第35期末における元本額は1,631,802,990円、当作成期間（第36期～第41期）中における追加設定元本額は97,905,092円、同解約元本額は568,693,741円です。

* 第41期末の計算口数当りの純資産額は5,751円です。

* 第41期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は493,262,610円です。

■損益の状況

第36期 自2018年1月18日 至2018年2月19日 第39期 自2018年4月18日 至2018年5月17日
第37期 自2018年2月20日 至2018年3月19日 第40期 自2018年5月18日 至2018年6月18日
第38期 自2018年3月20日 至2018年4月17日 第41期 自2018年6月19日 至2018年7月17日

項 目	第 36 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期
(A) 配当等収益	13,477,244円	11,174,465円	11,997,136円	10,445,178円	9,987,728円	8,523,455円
受取配当金	13,477,620	11,174,863	11,997,329	10,445,262	9,987,833	8,523,495
受取利息	－	6	－	－	5	－
支払利息	△ 376	△ 404	△ 193	△ 84	△ 110	△ 40
(B) 有価証券売買損益	△ 37,408,941	△ 8,707,107	△ 28,170,656	△ 44,720,201	△ 58,660,714	3,393,114
売買益	4,207,608	324,072	1	561,416	2,489,419	3,393,453
売買損	△ 41,616,549	△ 9,031,179	△ 28,170,657	△ 45,281,617	△ 61,150,133	△ 339
(C) 信託報酬等	△ 1,221,220	△ 832,789	△ 797,847	△ 813,496	△ 771,617	△ 651,813
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 25,152,917	1,634,569	△ 16,971,367	△ 35,088,519	△ 49,444,603	11,264,756
(E) 前期繰越損益金	△ 49,842,168	△ 76,179,870	△ 84,153,492	△ 108,761,810	△ 143,048,370	△ 201,724,104
(F) 追加信託差損益金	△ 329,759,650	△ 296,366,302	△ 299,069,653	△ 307,581,537	△ 291,309,364	△ 293,515,148
(配当等相当額)	(318,702,745)	(286,198,933)	(288,511,460)	(294,562,298)	(277,671,397)	(279,079,364)
(売買損益相当額)	(△648,462,395)	(△582,565,235)	(△587,581,113)	(△602,143,835)	(△568,980,761)	(△572,594,512)
(G) 合計(D+E+F)	△ 404,754,735	△ 370,911,603	△ 400,194,512	△ 451,431,866	△ 483,802,337	△ 483,974,496
(H) 収益分配金	△ 10,714,152	△ 9,608,191	△ 9,675,909	△ 9,826,659	△ 9,247,016	△ 9,288,114
次期繰越損益金(G+H)	△ 415,468,887	△ 380,519,794	△ 409,870,421	△ 461,258,525	△ 493,049,353	△ 493,262,610
追加信託差損益金	△ 329,759,650	△ 296,366,302	△ 299,069,653	△ 307,581,537	△ 291,309,364	△ 293,515,148
(配当等相当額)	(318,702,745)	(286,198,933)	(288,511,460)	(294,562,298)	(277,671,397)	(279,079,364)
(売買損益相当額)	(△648,462,395)	(△582,565,235)	(△587,581,113)	(△602,143,835)	(△568,980,761)	(△572,594,512)
分配準備積立金	45,047,647	40,772,621	42,296,000	41,322,691	38,433,824	37,199,897
繰越損益金	△ 130,756,884	△ 124,926,113	△ 153,096,768	△ 194,999,679	△ 240,173,813	△ 236,947,359

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 36 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,256,024円	10,341,676円	11,199,288円	9,631,682円	9,216,111円	8,057,213円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	318,702,745	286,198,933	288,511,460	294,562,298	277,671,397	279,079,364
(d) 分配準備積立金	43,505,775	40,039,136	40,772,621	41,517,668	38,464,729	38,430,798
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	374,464,544	336,579,745	340,483,369	345,711,648	325,352,237	325,567,375
(f) 分配金	10,714,152	9,608,191	9,675,909	9,826,659	9,247,016	9,288,114
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	363,750,392	326,971,554	330,807,460	335,884,989	316,105,221	316,279,261
(h) 受益権総口数	1,339,269,008□	1,201,023,979□	1,209,488,730□	1,228,332,396□	1,155,877,083□	1,161,014,341□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	第 36 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期
1 万 口 当 り 分 配 金	80円	80円	80円	80円	80円	80円
(単 価)	(6,898円)	(6,832円)	(6,611円)	(6,245円)	(5,734円)	(5,751円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税5％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

α100コース

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J P モ ル ガ ン GBI-EM ブロード・ ブラジル (円換算)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 証 券 受 益 証 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
12期末 (2016年 2 月17日)	6,044	120	0.8	6,473	0.4	0.0	99.5	624
13期末 (2016年 3 月17日)	6,469	120	9.0	7,262	12.2	0.0	99.5	672
14期末 (2016年 4 月18日)	6,733	120	5.9	7,718	6.3	0.0	99.6	706
15期末 (2016年 5 月17日)	6,913	120	4.5	8,057	4.4	0.0	99.5	684
16期末 (2016年 6 月17日)	6,673	120	△1.7	7,841	△ 2.7	0.0	99.4	617
17期末 (2016年 7 月19日)	6,995	120	6.6	8,706	11.0	0.0	98.1	584
18期末 (2016年 8 月17日)	6,904	120	0.4	8,507	△ 2.3	0.0	99.4	609
19期末 (2016年 9 月20日)	6,745	120	△0.6	8,474	△ 0.4	－	99.4	664
20期末 (2016年10月17日)	7,040	120	6.2	9,101	7.4	0.0	95.9	882
21期末 (2016年11月17日)	6,763	120	△2.2	8,803	△ 3.3	0.0	99.6	1,105
22期末 (2016年12月19日)	7,019	120	5.6	9,791	11.2	0.0	98.3	1,295
23期末 (2017年 1 月17日)	7,098	120	2.8	10,294	5.1	0.0	93.9	1,647
24期末 (2017年 2 月17日)	7,312	120	4.7	10,964	6.5	0.0	98.6	2,011
25期末 (2017年 3 月17日)	7,273	120	1.1	11,048	0.8	0.0	99.5	2,482
26期末 (2017年 4 月17日)	7,036	120	△1.6	10,571	△ 4.3	0.0	99.8	2,777
27期末 (2017年 5 月17日)	7,204	120	4.1	11,375	7.6	0.0	99.3	3,491
28期末 (2017年 6 月19日)	6,657	120	△5.9	10,503	△ 7.7	0.0	99.7	3,954
29期末 (2017年 7 月18日)	6,802	120	4.0	11,218	6.8	－	98.3	4,869
30期末 (2017年 8 月17日)	6,688	120	0.1	11,246	0.2	－	99.2	5,939
31期末 (2017年 9 月19日)	6,750	120	2.7	11,667	3.7	－	99.5	6,595
32期末 (2017年10月17日)	6,601	120	△0.4	11,696	0.3	－	99.7	7,089
33期末 (2017年11月17日)	6,288	120	△2.9	11,353	△ 2.9	－	99.2	6,950
34期末 (2017年12月18日)	6,188	120	0.3	11,351	△ 0.0	－	99.4	7,311
35期末 (2018年 1 月17日)	6,260	120	3.1	11,582	2.0	－	99.4	7,613
36期末 (2018年 2 月19日)	6,011	120	△2.1	11,260	△ 2.8	－	99.3	7,485
37期末 (2018年 3 月19日)	5,919	120	0.5	11,232	△ 0.3	－	98.0	7,525
38期末 (2018年 4 月17日)	5,723	120	△1.3	10,987	△ 2.2	－	99.0	7,438
39期末 (2018年 5 月17日)	5,381	120	△3.9	10,479	△ 4.6	－	98.9	7,348
40期末 (2018年 6 月18日)	4,893	120	△6.8	9,955	△ 5.0	－	99.0	6,742
41期末 (2018年 7 月17日)	4,853	120	1.6	10,032	0.8	－	98.9	7,070

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロード・ブラジル (円換算) は、J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

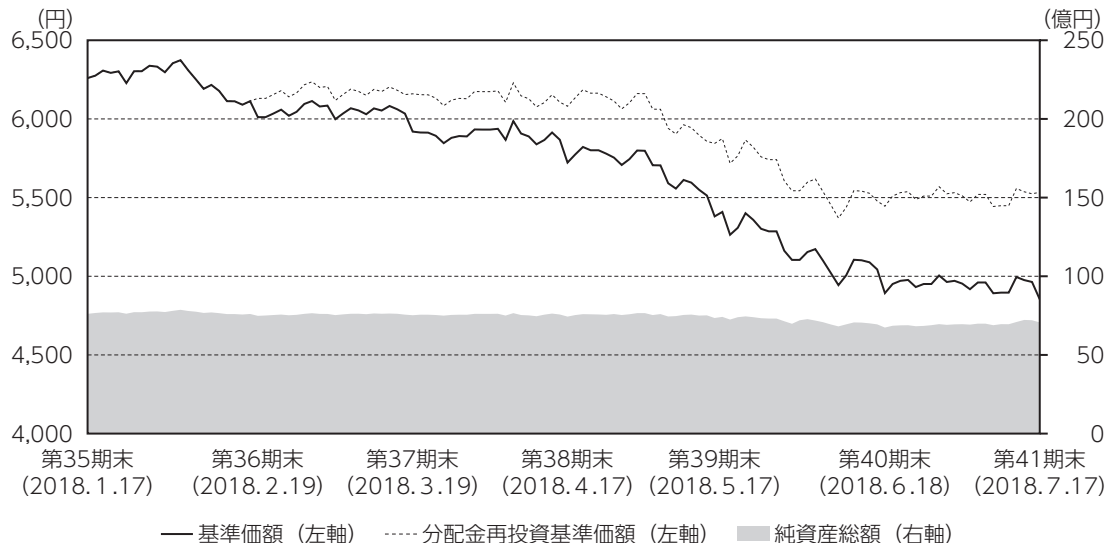
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第36期首：6,260円

第41期末：4,853円（既払分配金720円）

騰 落 率：△11.6%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格と為替相場が下落したことを受けて、基準価額は下落しました。一方、債券の利息収入とオプションのプレミアム収入は、安定的に基準価額の上昇要因となる形で基準価額の下落幅を抑制しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (円換 算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第36期	(期首) 2018年1月17日	円 6,260	% -	11,582	% -	% -	% 99.4
	1月末	6,297	0.6	11,636	0.5	-	99.4
	(期末) 2018年2月19日	6,131	△2.1	11,260	△2.8	-	99.3
第37期	(期首) 2018年2月19日	6,011	-	11,260	-	-	99.3
	2月末	6,114	1.7	11,367	0.9	0.0	99.3
	(期末) 2018年3月19日	6,039	0.5	11,232	△0.3	-	98.0
第38期	(期首) 2018年3月19日	5,919	-	11,232	-	-	98.0
	3月末	5,933	0.2	11,258	0.2	-	99.8
	(期末) 2018年4月17日	5,843	△1.3	10,987	△2.2	-	99.0
第39期	(期首) 2018年4月17日	5,723	-	10,987	-	-	99.0
	4月末	5,744	0.4	11,053	0.6	-	99.8
	(期末) 2018年5月17日	5,501	△3.9	10,479	△4.6	-	98.9
第40期	(期首) 2018年5月17日	5,381	-	10,479	-	-	98.9
	5月末	5,104	△5.1	9,995	△4.6	-	99.0
	(期末) 2018年6月18日	5,013	△6.8	9,955	△5.0	-	99.0
第41期	(期首) 2018年6月18日	4,893	-	9,955	-	-	99.0
	6月末	4,971	1.6	9,761	△1.9	-	98.9
	(期末) 2018年7月17日	4,973	1.6	10,032	0.8	-	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.1.18～2018.7.17)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は上昇（債券価格は下落）しました。米国が利上げを続ける中で米ドル高傾向となり、ブラジル・リアルは弱含みインフレ率が上昇していることから、ブラジル中央銀行による将来の利上げを織り込む形で金利は上昇しました。また、財政再建に対する抵抗としてストライキが発生していることで財政リスクが高まっていることや、大統領選挙に関する不透明感も金利上昇要因となりました。

■為替相場

ブラジル・リアルの対円為替相場は下落しました。米国が利上げを続ける中で米ドル高傾向となり、リアルは下落しました。また、財政再建に対する抵抗としてストライキが発生していることで財政リスクが高まっていることや、大統領選挙に関する不透明感もリアルの下落要因となりました。

■為替ボラティリティ相場

インプライド・ボラティリティ（※）は、政治や財政などの不透明感を背景に、やや上昇傾向で推移しました。

※オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）が織り込んでいる通貨の対円為替レート of ボラティリティ（予想変動率）で、ボラティリティが高いほどオプションプレミアムは高くなります。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（α100クラス）（以下「ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）」といいます。）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2018.1.18～2018.7.17)

■当ファンド

当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期間を通じてブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

■ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）

債券ポートフォリオは、ブラジル国債で運用しました。

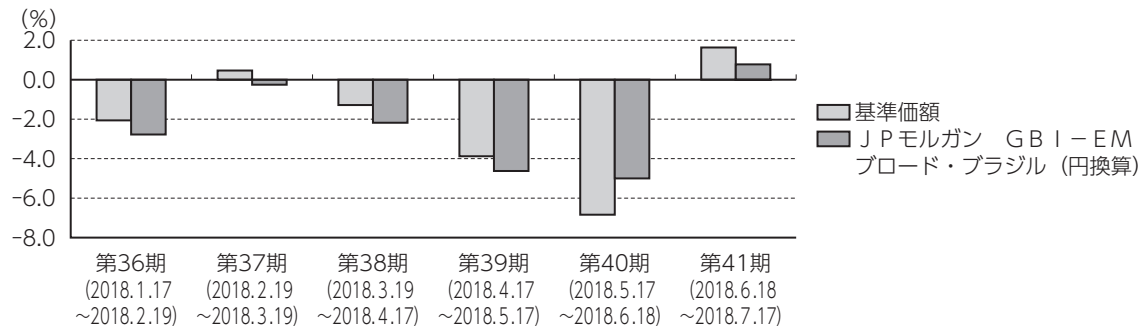
通貨カバードコール戦略（ブラジル・レアルの円に対するコール・オプションを売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略）を構築し、オプションプレミアムの獲得をめざしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第36期～第41期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ120円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
		2018年1月18日 ～2018年2月19日	2018年2月20日 ～2018年3月19日	2018年3月20日 ～2018年4月17日	2018年4月18日 ～2018年5月17日	2018年5月18日 ～2018年6月18日	2018年6月19日 ～2018年7月17日
当期分配金（税込み）	(円)	120	120	120	120	120	120
対基準価額比率	(%)	1.96	1.99	2.05	2.18	2.39	2.41
当期の収益	(円)	120	112	119	100	102	82
当期の収益以外	(円)	—	7	0	19	17	37
翌期繰越分配対象額	(円)	3,816	3,810	3,813	3,798	3,782	3,747

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
(a) 経費控除後の配当等収益	124.95円	112.13円	119.46円	100.77円	102.48円	82.30円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,445.54	3,461.97	3,480.08	3,503.81	3,526.39	3,545.40
(d) 分配準備積立金	365.49	356.78	334.37	314.03	273.36	239.94
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	3,936.00	3,930.88	3,933.91	3,918.61	3,902.24	3,867.65
(f) 分配金	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	3,816.00	3,810.88	3,813.91	3,798.61	3,782.24	3,747.65

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第36期～第41期 (2018.1.18～2018.7.17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	34円	0.601%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は5,662円です。
（投 信 会 社）	(12)	(0.214)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(21)	(0.375)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(1)	(0.013)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.027	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(2)	(0.027)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	36	0.632	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2018年1月18日から2018年7月17日まで)

決 算 期	第 36 期 ～ 第 41 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	74,413.491	2,233,041	34,795.441	1,032,930

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2018年1月18日から2018年7月17日まで)

第 36 期 ～				第 41 期			
買		付		売		付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 100（ケイマン諸島）	44,365.654	1,327,500	29	DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 100（ケイマン諸島）	34,795.441	1,032,930	29

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第36期～第41期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 41 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 100	262,570.553	6,992,253	98.9

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第35期末	第 41 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	49	49

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年7月17日現在

項 目	第 41 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	6,992,253	96.3
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	0.0
コール・ローン等、その他	266,952	3.7
投資信託財産総額	7,259,256	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年2月19日)、(2018年3月19日)、(2018年4月17日)、(2018年5月17日)、(2018年6月18日)、(2018年7月17日)現在

項 目	第 36 期 末	第 37 期 末	第 38 期 末	第 39 期 末	第 40 期 末	第 41 期 末
(A) 資産	7,647,511,905円	7,734,706,604円	7,601,912,959円	7,525,616,362円	6,947,772,619円	7,259,256,629円
コール・ローン等	214,446,109	317,807,556	240,475,310	256,221,551	273,994,063	266,952,863
投資信託受益証券(評価額)	7,433,015,846	7,376,929,104	7,361,387,704	7,269,344,871	6,673,728,621	6,992,253,836
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	49,950	49,945	49,945	49,940	49,935	49,930
未収入金	－	39,919,999	－	－	－	－
(B) 負債	161,664,025	208,722,590	163,438,564	176,719,018	205,445,163	188,746,224
未払金	－	19,960,000	－	－	－	－
未払収益分配金	149,445,576	152,592,365	155,973,915	163,892,331	165,352,075	174,817,150
未払解約金	3,703,720	29,001,492	－	5,061,632	32,197,499	6,905,576
未払信託報酬	8,458,355	7,064,832	7,312,345	7,561,455	7,634,482	6,720,827
その他未払費用	56,374	103,901	152,304	203,600	261,107	302,671
(C) 純資産総額(A－B)	7,485,847,880	7,525,984,014	7,438,474,395	7,348,897,344	6,742,327,456	7,070,510,405
元本	12,453,798,003	12,716,030,479	12,997,826,292	13,657,694,287	13,779,339,623	14,568,095,900
次期繰越損益金	△ 4,967,950,123	△ 5,190,046,465	△ 5,559,351,897	△ 6,308,796,943	△ 7,037,012,167	△ 7,497,585,495
(D) 受益権総口数	12,453,798,003口	12,716,030,479口	12,997,826,292口	13,657,694,287口	13,779,339,623口	14,568,095,900口
1万円当り基準価額(C/D)	6,011円	5,919円	5,723円	5,381円	4,893円	4,853円

* 第35期末における元本額は12,161,258,514円、当作成期間（第36期～第41期）中における追加設定元本額は4,095,856,054円、同解約元本額は1,689,018,668円です。
* 第41期末の計算口数当りの純資産額は4,853円です。
* 第41期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,497,585,495円です。

■損益の状況

第36期 自2018年1月18日 至2018年2月19日 第39期 自2018年4月18日 至2018年5月17日
第37期 自2018年2月20日 至2018年3月19日 第40期 自2018年5月18日 至2018年6月18日
第38期 自2018年3月20日 至2018年4月17日 第41期 自2018年6月19日 至2018年7月17日

項 目	第 36 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期
(A) 配当等収益	164,135,048円	149,702,256円	162,641,449円	145,251,647円	148,912,775円	126,673,375円
受取配当金	164,138,914	149,705,597	162,645,137	145,253,828	148,913,600	126,674,704
受取利息	－	4	6	3	90	－
支払利息	△ 3,866	△ 3,345	△ 3,694	△ 2,184	△ 915	△ 1,329
(B) 有価証券売買損益	△ 317,178,324	△ 109,349,293	△ 251,983,967	△ 436,727,111	△ 626,986,157	△ 8,672,491
売買益	281,690	1,023,290	2,294,221	1,325,353	21,344,450	397,558
売買損	△ 317,460,014	△ 110,372,583	△ 254,278,188	△ 438,052,464	△ 648,330,607	△ 9,070,049
(C) 信託報酬等	△ 8,514,729	△ 7,112,359	△ 7,361,633	△ 7,615,270	△ 7,698,816	△ 6,773,715
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 161,558,005	33,240,604	△ 96,704,151	△ 299,090,734	△ 485,772,198	111,227,169
(E) 前期繰越損益金	△ 808,455,946	△1,100,838,090	△1,195,250,832	△1,431,163,473	△1,772,018,854	△ 2,402,664,142
(F) 追加信託差損益金	△3,848,490,596	△3,969,856,614	△4,111,422,999	△4,414,650,405	△4,613,869,040	△ 5,031,331,372
(配当等相当額)	(4,291,016,888)	(4,402,252,302)	(4,523,347,776)	(4,785,399,260)	(4,859,141,976)	(5,164,976,897)
(売買損益相当額)	(△8,139,507,484)	(△8,372,108,916)	(△8,634,770,775)	(△9,200,049,665)	(△9,473,011,016)	(△10,196,308,269)
(G) 合計(D+E+F)	△4,818,504,547	△5,037,454,100	△5,403,377,982	△6,144,904,612	△6,871,660,092	△ 7,322,768,345
(H) 収益分配金	△ 149,445,576	△ 152,592,365	△ 155,973,915	△ 163,892,331	△ 165,352,075	△ 174,817,150
次期繰越損益金(G+H)	△4,967,950,123	△5,190,046,465	△5,559,351,897	△6,308,796,943	△7,037,012,167	△ 7,497,585,495
追加信託差損益金	△3,848,490,596	△3,969,856,614	△4,111,422,999	△4,414,650,405	△4,613,869,040	△ 5,031,331,372
(配当等相当額)	(4,291,016,888)	(4,402,252,302)	(4,523,347,776)	(4,785,399,260)	(4,859,141,976)	(5,164,976,897)
(売買損益相当額)	(△8,139,507,484)	(△8,372,108,916)	(△8,634,770,775)	(△9,200,049,665)	(△9,473,011,016)	(△10,196,308,269)
分配準備積立金	461,357,462	443,680,628	433,918,300	402,638,050	352,539,297	294,642,349
繰越損益金	△1,580,816,989	△1,663,870,479	△1,881,847,198	△2,296,784,588	△2,775,682,424	△ 2,760,896,472

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は22ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 36 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期
(a) 経費控除後の配当等収益	155,620,318円	142,589,897円	155,279,815円	137,636,377円	141,213,959円	119,899,660円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	4,291,016,888	4,402,252,302	4,523,347,776	4,785,399,260	4,859,141,976	5,164,976,897
(d) 分配準備積立金	455,182,720	453,683,096	434,612,400	428,894,004	376,677,413	349,559,839
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	4,901,819,926	4,998,525,295	5,113,239,991	5,351,929,641	5,377,033,348	5,634,436,396
(f) 分配金	149,445,576	152,592,365	155,973,915	163,892,331	165,352,075	174,817,150
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	4,752,374,350	4,845,932,930	4,957,266,076	5,188,037,310	5,211,681,273	5,459,619,246
(h) 受益権総口数	12,453,798,003口	12,716,030,479口	12,997,826,292口	13,657,694,287口	13,779,339,623口	14,568,095,900口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	第 36 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期
1 万 口 当 り 分 配 金	120円	120円	120円	120円	120円	120円
(単 価)	(6,011円)	(5,919円)	(5,723円)	(5,381円)	(4,893円)	(4,853円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税5％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－
ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド
α50クラス／α100クラス

当ファンド（ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース／α100コース）は、ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド α50クラス／α100クラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2018年7月17日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

財政状態計算書
2017年5月31日

資産	
金融資産（損益通算後の評価額）	\$ 40,155,979
現金および現金同等物	2,666,067
未収：	
売却済み証券	1,610,965
資産合計	44,433,011
負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	5,038
未払：	
購入済み証券	1,610,290
専門家報酬	17,768
保管会社報酬	14,187
報酬支払代行会社報酬	12,480
副運用会社報酬	8,277
管理会社報酬	7,574
名義書換代理人報酬	3,012
その他負債	3,333
負債（償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	1,681,959
償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産	\$ 42,751,052

包括利益計算書

2017年5月31日に終了した年度

収益	
受取利息	\$ 1,524,481
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による純実現利益	939,982
外国為替取引による純実現損失	(11,287)
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による評価益の純変動	667,614
外国為替換算による評価益の純変動	218
収益合計	3,121,008
費用	
保管会社報酬	65,914
副運用会社報酬	47,078
管理会社報酬	44,993
報酬支払代行会社報酬	37,663
専門家報酬	18,216
受託会社報酬	10,000
名義書換代理人報酬	9,080
雑費	1,089
費用合計	234,033
金融費用控除前営業利益	2,886,975
金融費用	
償還可能受益証券の所有者への分配金	(5,608,182)
分配後および税引き前損失	(2,721,207)
源泉徴収税	(289,188)
運用の結果生じた償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産の減少額	\$ (3,010,395)

投資明細
2017年5月31日

債券		
ブラジル		
NOTA DO TESOU 6% 05/15/45/BRL/	\$	582,948.99
NOTA DO TESOU 6% 08/15/50/BRL/		347,782.23
NOTA DO TESO 10% 01/01/21/BRL/		7,816,964.20
LETRA TESOUR ZCP 07/01/17/BRL/		1,528,803.81
NOTA DO TESO 10% 01/01/25/BRL/		5,497,801.87
LETRA TESOUR ZCP 01/01/18/BRL/		2,927,944.99
LETRA TESOUR ZCP 07/01/18/BRL/		981,749.57
NOTA DO TESOU 6% 05/15/55/BRL/		148,736.00
NOTA DO TESO 10% 01/01/27/BRL/		20,323,247.56
		40,155,979.22

仕組スワップ契約				
α100クラス - 2017年5月31日現在の仕組スワップ契約の残高：（純資産の-0.0%）				
戦略	決済期日	取引相手	名目元本	評価額
FX Option Overlay	2017/6/5	Credit Suisse International	\$ 32,746,722	\$ (4,323)
α50クラス - 2017年5月31日現在の仕組スワップ契約の残高：（純資産の-0.0%）				
戦略	決済期日	取引相手	名目元本	評価額
FX Option Overlay	2017/6/5	Credit Suisse International	\$ 10,834,446	\$ (715)

＜補足情報＞

当ファンド（ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース／α100コース）が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2017年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第41期の決算日（2018年7月17日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を26ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年1月18日から2018年7月17日まで)

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
723 国庫短期証券	2018/3/5	千円 90,000			千円
731 国庫短期証券	2018/7/10	40,000			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2018年7月17日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2017年12月11日）

（計算期間 2016年12月10日～2017年12月11日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの第6期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
運 用 方 法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

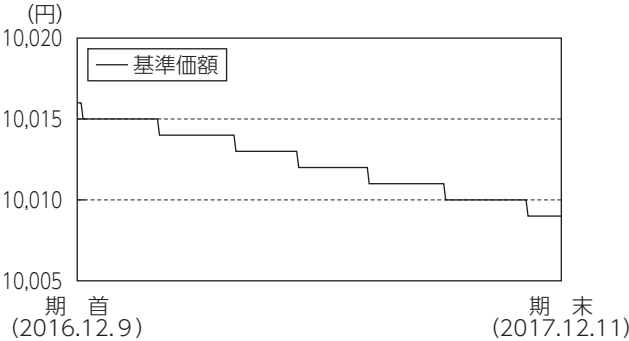
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比 率	
(期首)2016年12月 9 日	円 10,016	% -	% 28.2
12月末	10,015	△0.0	-
2017年 1 月末	10,015	△0.0	31.1
2 月末	10,014	△0.0	25.3
3 月末	10,014	△0.0	-
4 月末	10,013	△0.0	35.3
5 月末	10,012	△0.0	5.1
6 月末	10,012	△0.0	0.6
7 月末	10,011	△0.0	0.1
8 月末	10,011	△0.0	-
9 月末	10,010	△0.1	-
10月末	10,010	△0.1	-
11月末	10,009	△0.1	-
(期末)2017年12月11日	10,009	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,016円 期末：10,009円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

期首より、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 33,310,870	千円 - (36,270,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄 金 額	銘	柄 金 額
	千円		千円
645 国庫短期証券 2017/2/20	4,280,100		
669 国庫短期証券 2017/6/12	3,020,099		
657 国庫短期証券 2017/4/17	2,860,055		
659 国庫短期証券 2017/4/24	2,650,077		
652 国庫短期証券 2017/3/27	2,530,020		
642 国庫短期証券 2017/2/6	2,410,036		
644 国庫短期証券 2017/5/12	2,070,088		
651 国庫短期証券 2017/3/21	1,970,049		
660 国庫短期証券 2017/5/1	1,450,027		
638 国庫短期証券 2017/1/16	1,270,010		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

当期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	17,415,714	100.0
投資信託財産総額	17,415,714	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	17,415,714,754円
コール・ローン等	17,415,714,754
(B) 負債	－
(C) 純資産総額(A－B)	17,415,714,754
元本	17,399,953,390
次期繰越損益金	15,761,364
(D) 受益権総口数	17,399,953,390口
1万口当り基準価額(C／D)	10,009円

* 期首における元本額は10,476,400,958円、当期中における追加設定元本額は9,625,428,641円、同解約元本額は2,701,876,209円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ債券コア戦略ファンド(為替ヘッジあり) 999円、ダイワ債券コア戦略ファンド(為替ヘッジなし) 999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム(毎月分配型) 219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム(年2回決算型) 24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム(毎月分配型) 848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム(年2回決算型) 66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワDBモメンタム戦略ファンド(為替ヘッジあり) 6,592,748円、ダイワDBモメンタム戦略ファンド(為替ヘッジなし) 10,288,683円、ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(年1回決算型) 4,995円、ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(年1回決算型) 4,995円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-04(為替ヘッジあり／限定追加型) 999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-07(為替ヘッジあり／限定追加型) 999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-10(為替ヘッジあり／限定追加型) 999円、世界ハイブリッド証券ファンド2015-01(為替ヘッジあり／限定追加型) 999円、ダイワ・ブラジル・レアル債α(毎月分配型) ースーパー・ハインカムーα50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・レアル債α(毎月分配型) ースーパー・ハインカムー α100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ32,460,107円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11 Ver 3ー858,588,190円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11 Ver 6ー3,325,620,751円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11 Ver 7ー828,595,357円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11 Ver 4ー3,326,673,327円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト12 Ver 2ー549,443,563円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11 Ver 5ー2,095,808,384円、ダイワ円債セレクト マネーコース808,108,471円、ダイワ・スイス高配当株ツインα(毎月分配型) 2,996,106円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター(毎月分配型) 為替ヘッジなしコース5,990,216円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター(毎月分配型) 日本円コース1,397,544円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター(毎月分配型) ブラジル・レアル・コース3,994,008円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター(毎月分配型) 通貨セレクト・コース1,597,623円、ダイワ世界インカム・ハンター(年2回決算型) 為替ヘッジあり40,885円、ダイワ世界インカム・ハンター(年2回決算型) 為替ヘッジなし100,789円、ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(毎月分配型) 1,235円、ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(毎

月分配型) 1,598円、通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース(毎月分配型) 1,544円、通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース(毎月分配型) 1,984円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型) ーシフト11ー3,536,610,361円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型) ーシフト12ー679,321,043円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型) ーシフト13ー1,287,713,056円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,009円です。

■損益の状況

当期 自2016年12月10日 至2017年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 8,299,426円
受取利息	△ 922,829
支払利息	△ 7,376,597
(B) 有価証券売買損益	△ 2,491
売買損	△ 2,491
(C) その他費用	△ 174,287
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 8,476,204
(E) 前期繰越損益金	16,325,703
(F) 解約差損益金	△ 3,147,995
(G) 追加信託差損益金	11,059,860
(H) 合計(D + E + F + G)	15,761,364
次期繰越損益金(H)	15,761,364

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。